

【活動選定項目】	①カーボンニュートラル(CN)への対応	
具体的な取り組み項目	<ul style="list-style-type: none"> ・たはら ZCC の実現に向けた展開方針「たはらエコ・ガーデンシティ構想 ZCC アクセル」での提言活動 ・EV・FCV 普及への取組み推進 	
前回まで 活動状況	<ul style="list-style-type: none"> ・たはらエコ・ガーデンシティ推進計画の進捗調査 ・市民のエネルギーの効率的な利用支援の状況確認 ・新たな組織のカーボンニュートラルに関する推進状況の確認 ・市内バイオマス発電所の状況確認 他 	
今回 具体的活動	<p>「田原ゼロカーボンシティ」の取組みについて意見交換会実施 7月14日第2委員会室</p> <p>①「環境に関する報告書 2022」を説明、これまでの田原市の環境政策の実績等が紹介された。</p> <p>Q：これまでの取組みの反省と、今後の取組みは。 A：CO2の削減対応から、悪臭や騒音など多岐に渡るこの報告内容だが、太陽光発電パネル等のCO2削減等に関する補助金の考え方も変わってきており、今後も適正な形でつなげていきたい。</p> <p>②上記報告書を踏まえ、2022年度改定予定エコ・ガーデンシティ推進計画(地球温暖化対策実行計画)の考え方(※右図は取組み方針)など説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取組みの方向性について <p>Q：これまでの取組みとの違いは。 A：基本理念は変わらない。市民、事業者、行政が脱炭素社会の実現に向けた持続可能な地域づくりを進める。</p> <p>Q：今後特徴的な取組みは。 A：現在、バイオマス発電所の立地を進めている。5事業者が進出、3事業者は建設工事が始まっている。カーボンニュートラルの手法の一つとして進めている。</p> <p>Q：FCV、EV普及の取組みは。 A：公用車のEV化を推進中。水素ステーション設置に向け事業者に具体的検討を打診している(オフレコにつき取扱い要注意)</p>	<p>■田原市の取組み</p> <div data-bbox="1464 587 2114 676" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>たはらエコ・ガーデンシティ構想 基本理念：環境と共生する豊かで持続可能な地域づくり</p> </div> <div data-bbox="1464 687 2114 847" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>たはらゼロカーボンシティ 田原市の豊富な日照時間や良好な風況を利用した再生可能エネルギーの有効活用や、省エネルギーの推進など、環境との調和を図ったこれまでの地球温暖化対策を継承しつつ、市民、事業者、行政が脱炭素社会の実現に向けた持続可能な地域づくりを進める。</p> </div> <p>地域脱炭素の取組は、単に2050年に温室効果ガスの排出量を全体としてゼロにして、地球温暖化を防止するというだけでなく、地域の抱える課題を解決し、地域の魅力と質を向上させる地方創生に寄与する脱炭素による「地域づくり」という視点で取組むべきもの。</p> <div data-bbox="1464 1002 2114 1198" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>たはらエコ・ガーデンシティ構想 ZCC(ゼロカーボンシティ)アクセル 2050年ZCC実現のため、2022年度に改訂予定のたはらエコ・ガーデンシティ推進計画(地球温暖化対策実行計画)に達成目標、強化項目、実現方策(ロードマップ)等を盛り込み、効果的で着実な推進を図る。</p> </div> <div data-bbox="1464 1209 2114 1417" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>再生可能エネルギー導入目標策定業務 ・2050年脱炭素社会を見据えた、再エネの最大限導入による目標を策定する。 ・再エネポテンシャルを確認する。 ・導入目標を踏まえて、たはらエコ・ガーデンシティ推進計画及び田原市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)を改定する。</p> </div>
今後の活動	<p>カーボンニュートラルの取組みについて、新たな組織「ゼロカーボンシティ推進係」と初めての意見交換会となった。今後も情報共有、情報展開しながら提案、提言を進めていく。</p>	

